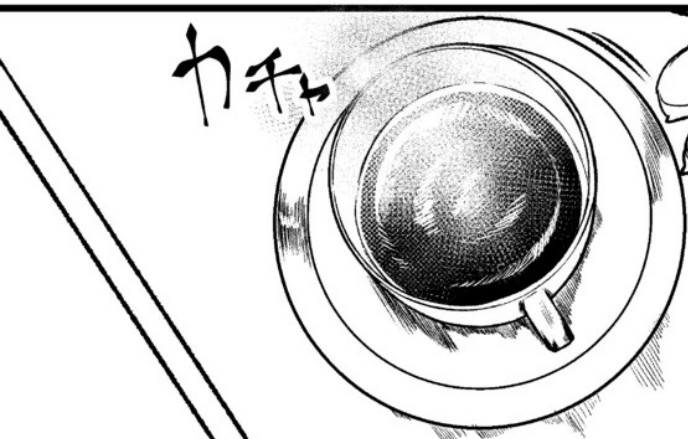
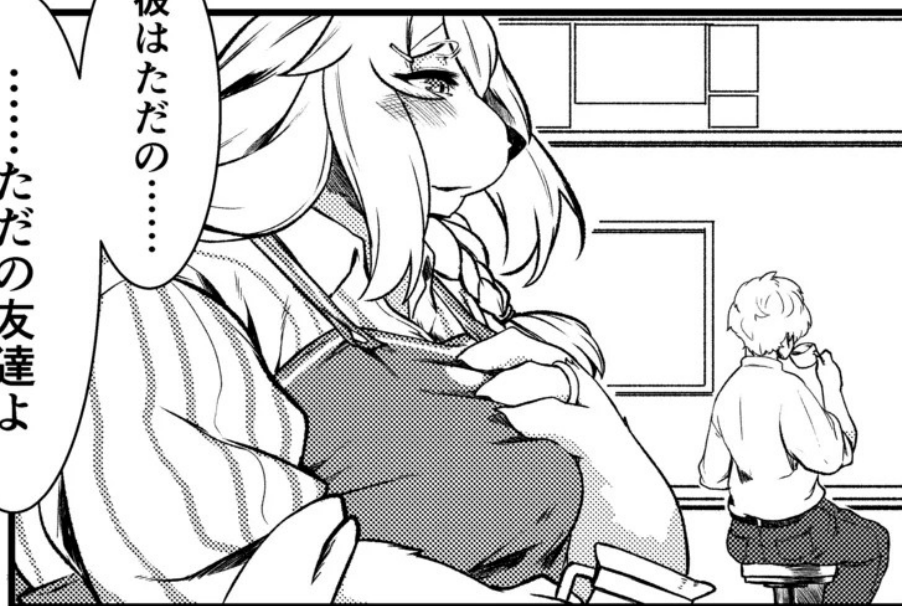


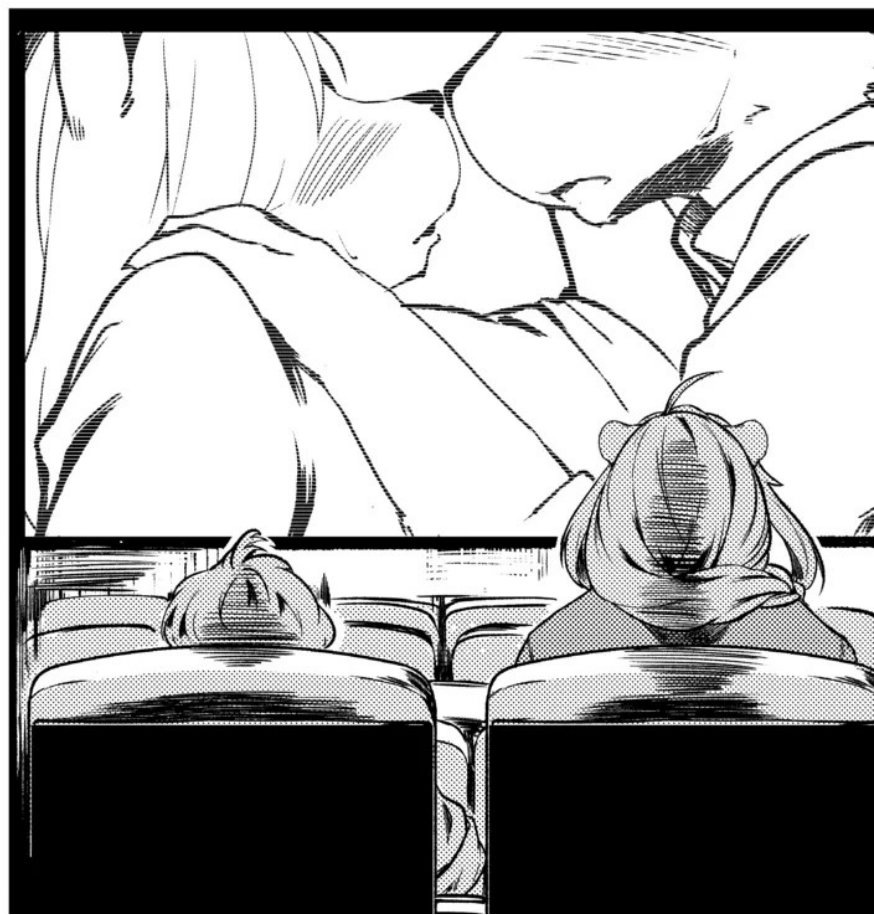
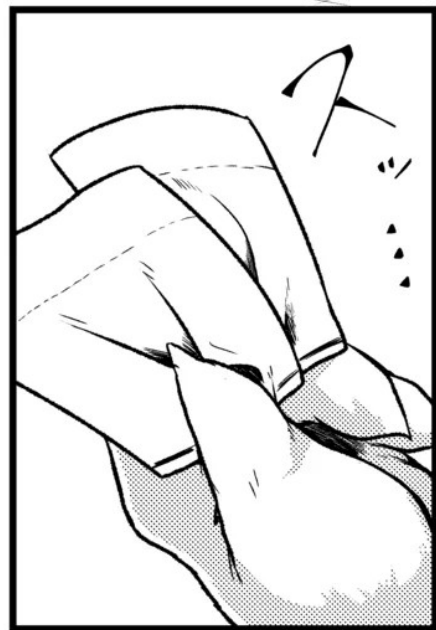


はい！
今行くわね

いらっしゃいー
空いてる席にどうぞ
……って
もう来たの？

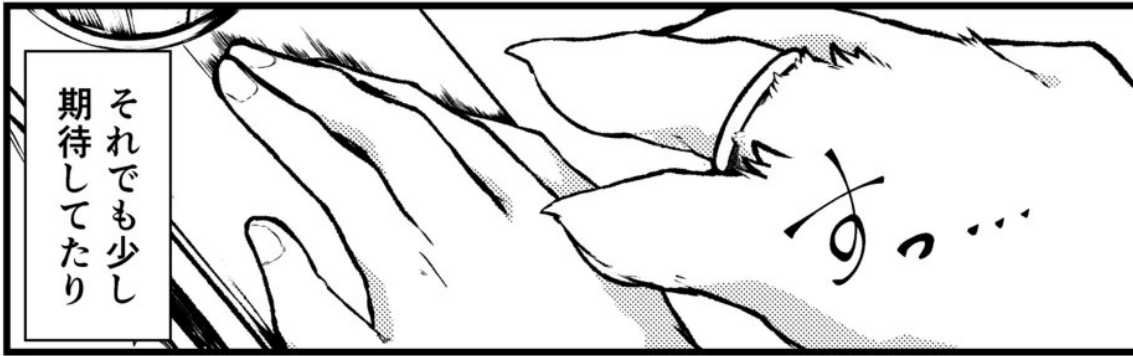






そう思って自分に
言い聞かせていたの
だけれど……

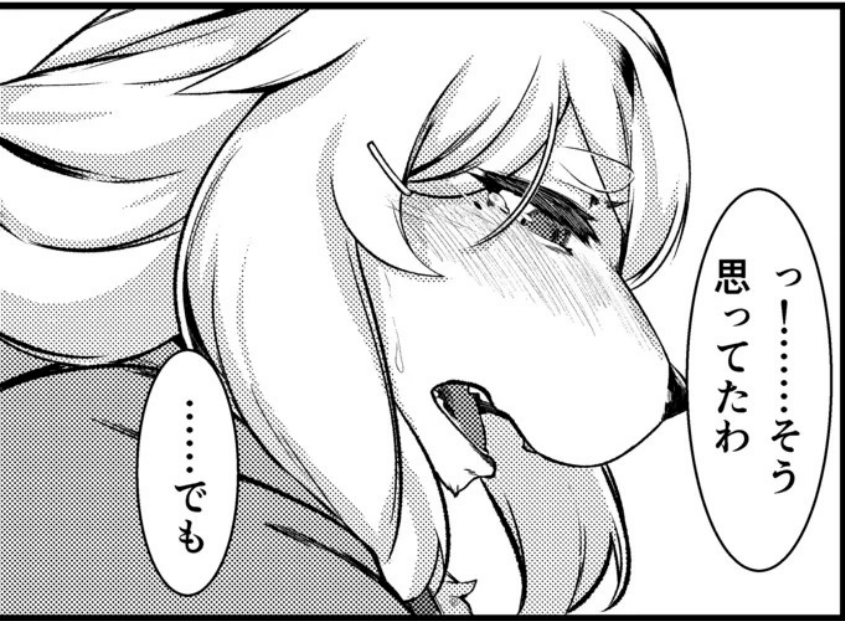
それでも少し
期待してたり







……ただの友達じゃないんですか？



っ！……そう
思ってたわ

……でも



あなたと出会って何度も
こうして出かけるのが
楽しいと思っ

たし



お世辞でも可愛いと
言われて胸がぎゅうって
締め付けられたりもした



こんなこと

四十過ぎたおばさんに
言われてもあなたを
困らせるだけよね



ごめんなさいね
おやすみなさい

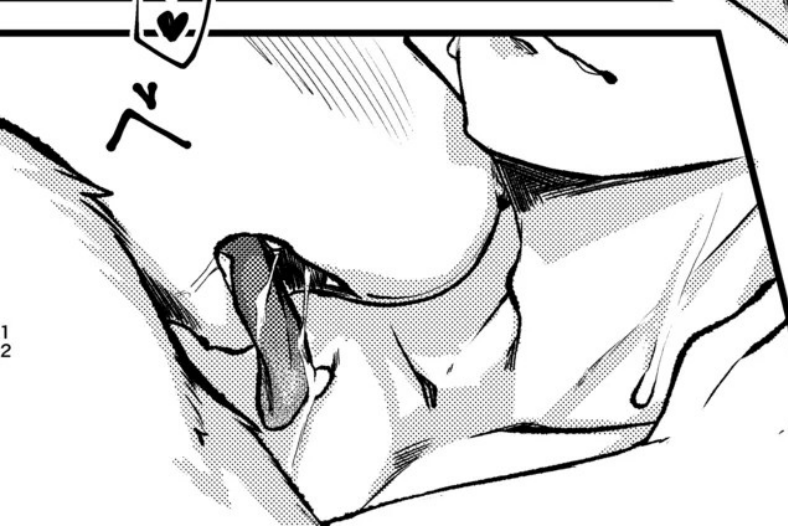


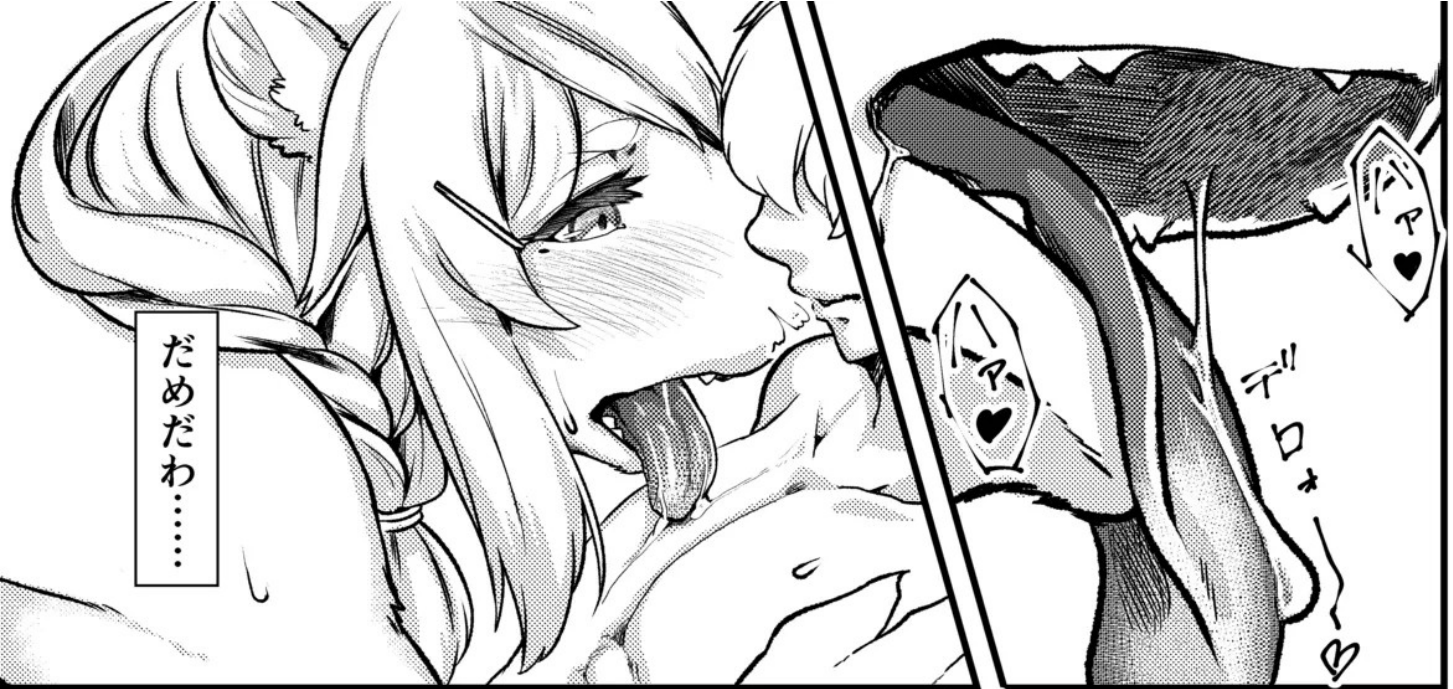
四十過ぎだとかそんなこと
僕は気にしません！

ただの友達でいる
つもりありません！

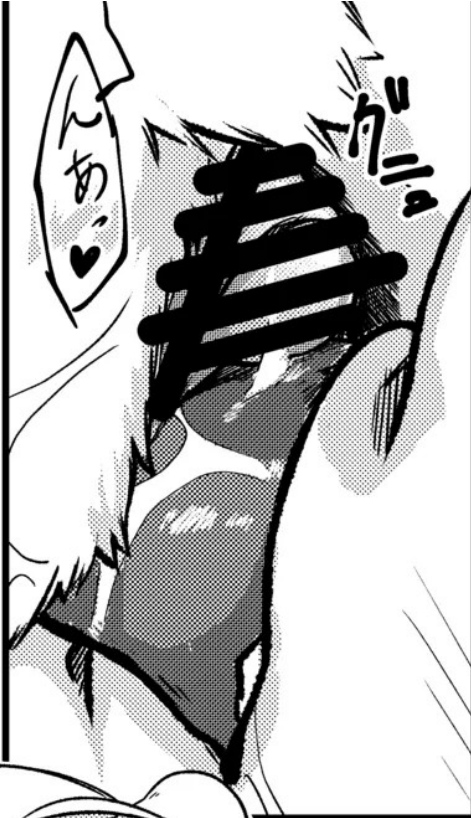
なので……僕の
恋人になってください！







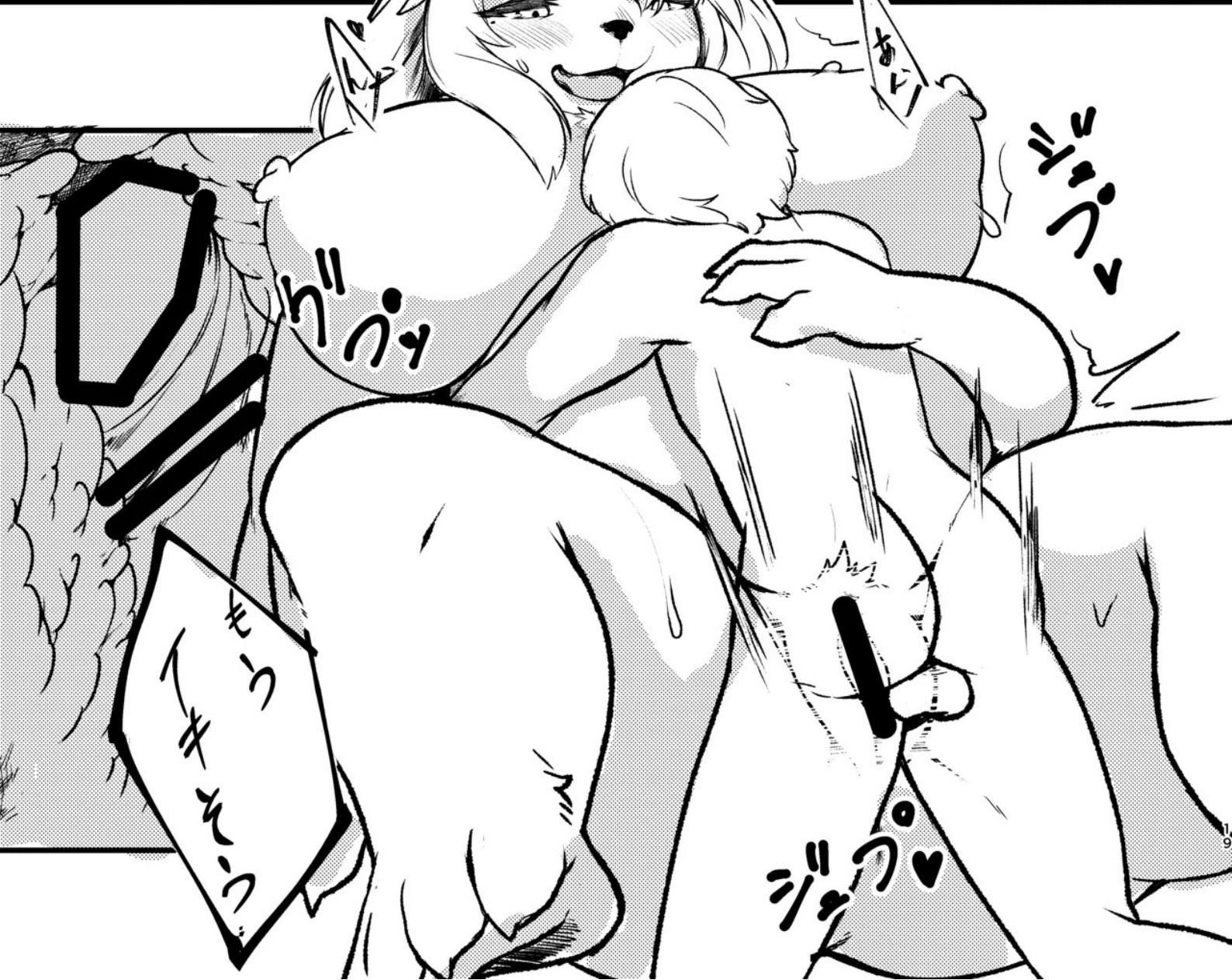
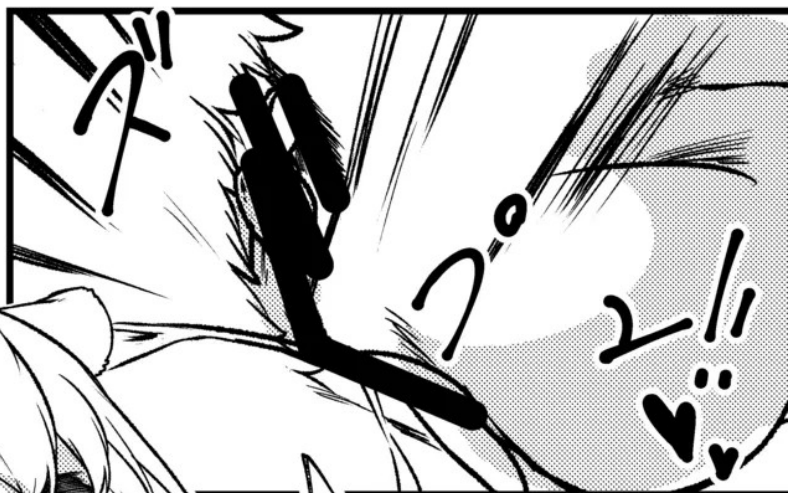
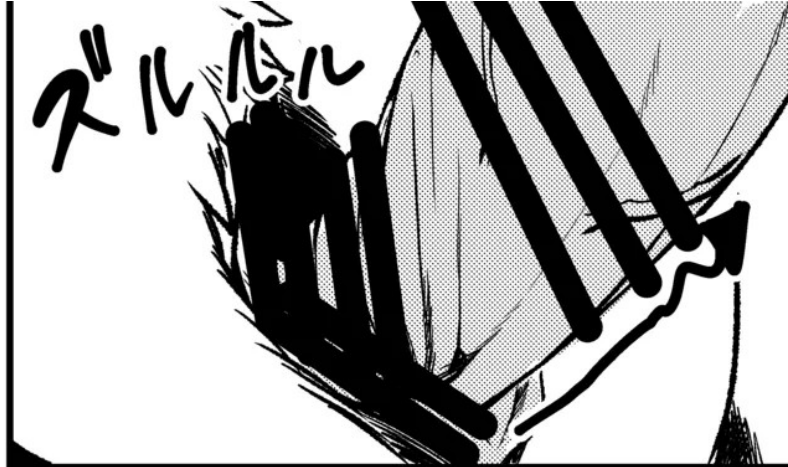


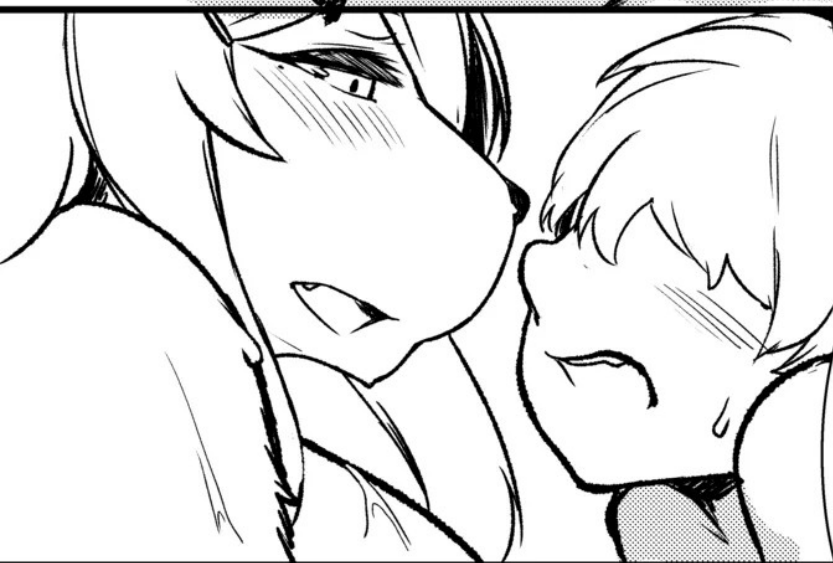
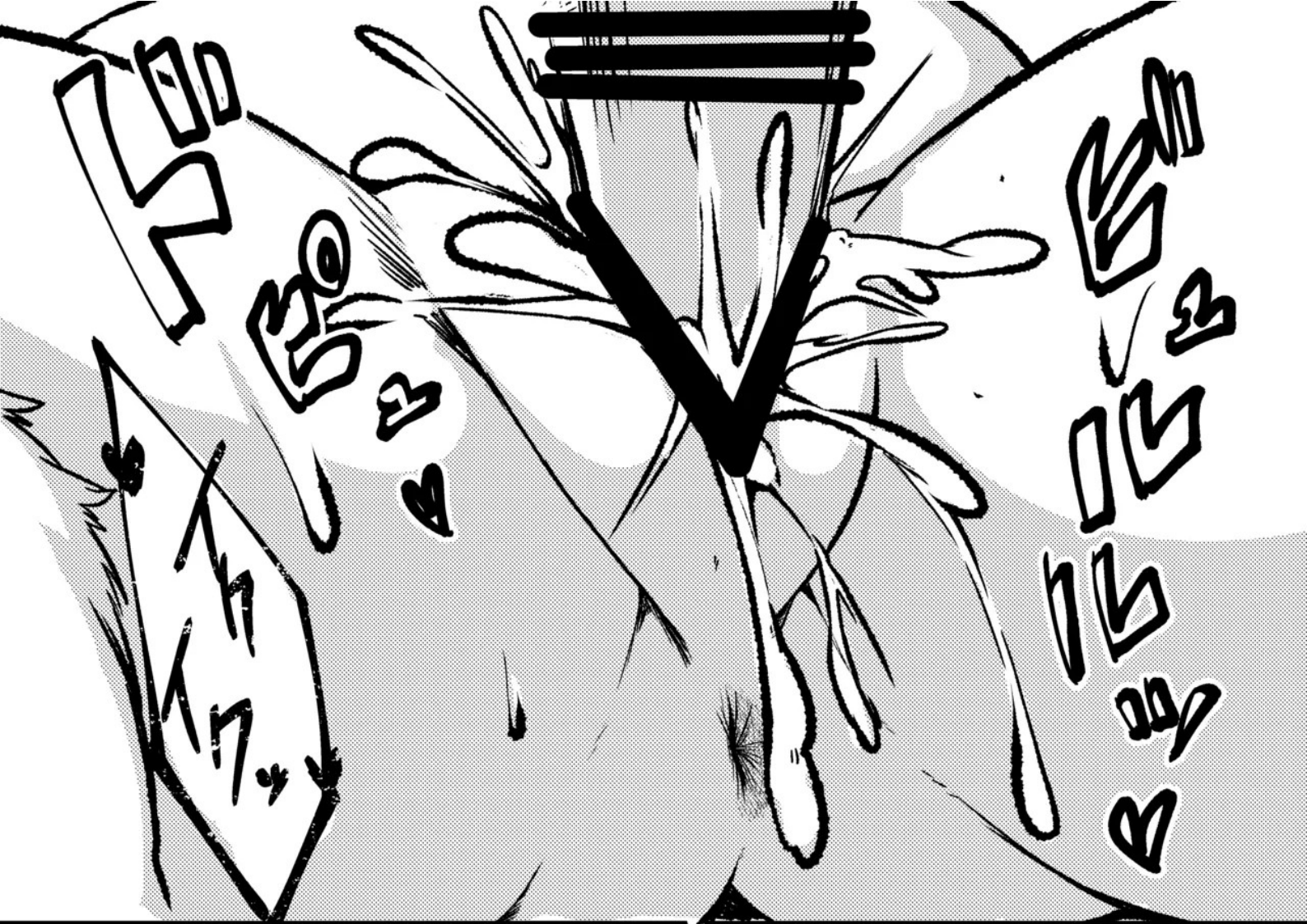








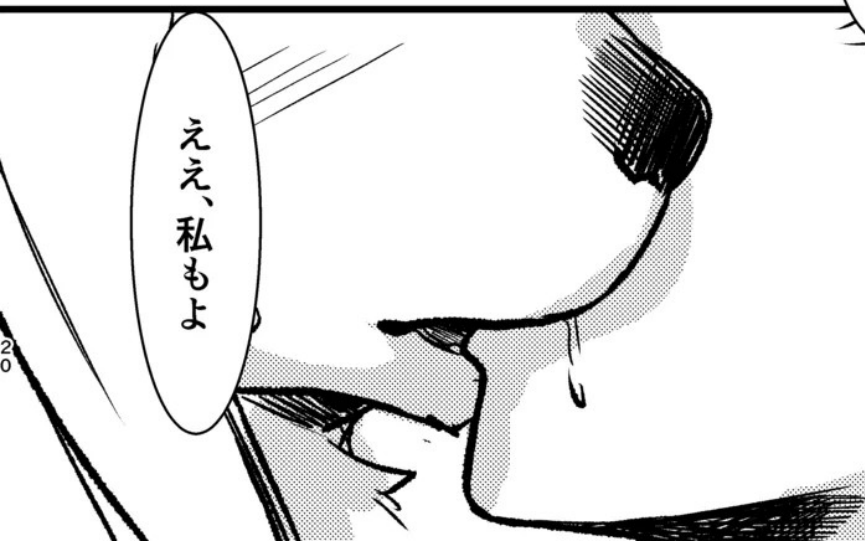




絹熊さん…
好きです



いっぱい出たわね



ええ、私もよ